

施 政 概 要

(案)

令和7年第3回（9月）市議会定例会

四 街 道 市

予定事項等が含まれていることや、8月28日時点の内容であることから、今後の状況により、内容を変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、令和7年第3回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、本市の直面する重要事項への取組について申し上げます。

市庁舎整備については、第2期工事として新館の減築工事及び耐震補強工事が完了し、内外装工事などを安全に留意しながら進めています。

文化センター大規模改修工事については、市民会議から提出された意見書やパブリックコメントの意見を踏まえた実施設計業務を引き続き進めています。

次期ごみ処理施設については、ごみ処理広域化の相手方である八街市と、2市で協議を開始する協議体設置のため、7月9日付けで「四街道市・八街市ごみ処理広域化協議会設置に関する覚書」を締結し、正式に協議を開始しました。

国勢調査については、10月1日を調査基準日として行う、全国一斉調査の円滑な実施に向け、9月上旬から調査員説明会を開催するなど、準備を進めてまいります。

次に、国の総合経済対策に基づく、給付金・定額減税一体措置について申し上げます。

6年度に実施した定額減税調整給付金に不足が生じる方に対する不足額給付金については、要件に該当する方へ給付金のお知らせを送付するなど、9月から順次支給できるよう準備を進めています。

次に、分野ごとの主要施策について申し上げます。

【分野別の主要施策】

「安全・安心」の分野でございますが、防災対策の推進及び地域防災力の向

上については、職員の防災対応能力を高めるため、避難所配備職員を対象とした研修会を実施しました。また、10月25日に予定する、総合防災訓練の実施に向け、関係機関と協議を行うなど、充実した訓練となるよう準備を進めています。

消防・救急については、市民に救急業務に対する理解を深めていただくとともに、応急手当等の普及啓発や、救急車適正利用の周知を目的として、9月13日に「救急フェア2025」を開催するため、準備を進めています。

消防団については、印旛支部消防操法大会に代わる取組として、第1回目となる印旛支部防災研修会が開催され、火災防ぎょに関する情報の共有と理解促進を図ることができました。

生活安全対策については、児童生徒の安全・安心な通学環境を整備するため、千代田49号線ほか2路線の通学路交通安全対策工事を発注しました。

排水対策については、大雨などに備えた排水力向上のため、中台地先の道路排水施設の整備工事を発注しました。

また、浸水対策事業では、萱橋地先において四街道雨水幹線の側壁補強工事を発注しました。

「健康・福祉・子育て」の分野でございますが、高齢者福祉については、高齢者の社会参加を通じた介護予防を推進するため、スマイルボランティア事業として、受入施設においてボランティア活動が始まりました。

障がい者福祉については、障がい者施策に関する方針となる「第5次四街道市障がい者基本計画」の策定に向け、アンケート調査及び関係団体との意見交換会の結果を踏まえた計画案の策定作業を進めています。

地域福祉については、市民の複合化・複雑化した生活上の問題に対応するため、包括支援体制の充実を目指して、「ふくしの総合相談窓口」を7月に開設しました。また、福祉分野における上位計画である「第4次四街道市地域福祉計画」の策定に向け、6月に市民等へのアンケート調査や地域福祉関連団体との意見交換会を実施しました。

子育て環境の整備については、全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するため、保護者の就労の有無に関わらず、保育所等を利用できる「こども誰でも通園制度」の8年度からの実施に向け、提供体制の整備を進めています。また、学童保育の需要が増加傾向にある四和小学校において、来年1月からの開所に向け、こどもルーム専用施設の整備を進めています。

「教育・文化・スポーツ」の分野でございますが、学校教育の充実については、児童生徒の学力向上対策のため、7年度から新たに小学校1年生から中学校2年生までを対象に、小学生は国語と算数、中学生は国語、数学、英語について総合学力調査を実施します。今後は、保護者への周知を行うなど、12月の調査実施に向け、準備を進めてまいります。

学校教育環境の整備については、市内小中学校の教職員が効率的に作業できる環境を整備するため、夏季休業期間に教職員用校務パソコン及びプリンターの入替を実施しました。また、四街道小学校の校舎及び屋内運動場の長寿命化改良工事の実施に向け、設計業務委託を発注し、設計内容についての協議を進めています。

「くらし・環境」の分野でございますが、道路網の整備については、安心して利用できる交通環境を整備するため、中台4号線の道路改良工事を発注しました。

環境保全・環境美化の推進については、自然環境保全地区に選定した山梨小学校下のホタル自生地を、関係団体との意見交換会により「山梨ほたるの里」と命名し、選定にご尽力いただいた大学教授や関係団体による記念講演を、8月27日に文化センターで開催しました。

「にぎわい・共創」の分野でございますが、魅力の創出については、8月1日と3日に、親子で楽しめる科学体験イベントを実施しました。111名の親子にご参加いただき、科学の世界を体感するマジックショーや体験を通じて、親子のコミュニケーションを深め、夏の思い出づくりに寄与することができました。また、子どもたちの夢や希望を育むため、8月の1か月間、小学生を対象に21種類のお仕事を体験できるイベントを未来応援サポート事業者とともに開催し、多くの小学生に参加していただきました。

地域コミュニティについては、8月23日、24日の両日に関係団体の協力・連携の下、四街道中央公園及び桜通りを会場として「第34回四街道ふるさとまつり」を開催し、多くの市民の皆様のご来場をいただき、楽しんでいただきました。

最後に「将来に向けた持続可能な行財政運営」でございますが、職員の定員適正化については、安定した行政運営ができる職員体制を確保するため、民間企業等の職務経験者を対象とした職員採用試験を実施し、7月1日付けで15

名を採用しました。

デジタル化の推進については、デジタル社会に対応する職員を育成するため、生成A Iに関する研修会を8月18日に実施しました。また、職員のデジタル・トランスフォーメーション（DX）推進の意識を高めるため、国の地域情報化アドバイザー派遣制度を活用した研修会の開催に向け、準備を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市民一人ひとりが身近にある幸せを実感でき、笑顔と笑顔がつながり合う明るい四街道をみんなで創ります。市民目線を大切に、市政運営に全力を注いでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ともに四街道を前に進めましょう。

令和7年9月1日

四街道市長 鈴木 陽介